

令和3年度 佐久市総合計画審議会第1部会（第1回） 会議録

日時：令和3年7月16日（金）

午後13時30分～

場所：佐久市役所議会棟1階

第4委員会室

【出席者】井出（時）部会長、柴平副部会長、堀内委員、桃井委員、伊坂委員、石山委員、竹内委員、小畑委員

【事務局】若林企画課長、木下企画調整係長、金澤主任、大井（実）主任、大井（麻）主事

○協議事項等

次第

1 開会

- ・部会長挨拶
- ・欠席委員報告（加藤委員、木内委員）

2 議事

（1）第2期佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について
質疑、意見

事務局	<p>はじめに、前回の全体会でもご説明申し上げましたが、再度委員の皆様にご審議いただく上での留意点を説明させていただきます。</p> <p>地方創生を実現するためには、事業を実施するだけでなく、従来の政策の反省の上に立ち、PDCA サイクルを確立していくことが必要であります。PDCA サイクルに基づく効果検証・進行管理の実践は、地方創生に向けた、より効果的な施策の推進に必要不可欠なものです。</p> <p>皆様には、KPI 未達成の事業に対しては、そもそも KPI の設定自体が高すぎたのではないかも含め、どう改善すれば目標値に近づけたのか、KPI 達成の事業に対しては、KPI の設定自体が低すぎたのではないかも含め、更なる効果を生むためにはどうすればいいかなどの意見を頂戴したいと思っております。</p> <p>また、基本目標①「まちの創生」を達成するために、「こういう地方創生事業をやったほうがいい」という意見もあれば頂戴したいと思っております。</p>
事務局	基本目標①「選ばれる暮らしやすさを更に高める、佐久市における

『まち』の創生」について説明	
部会長	基本目標①について、ご質問等ありますか。
委員	<p>人口減少対策は非常に大切ですが、地域の実情によって取るべき対策も違ってくると思います。若者のニーズなどを把握していくべきです。</p> <p>決して開発を否定する訳ではありませんが、佐久平駅周辺地区に都市機能が一極集中しており、地域ごとのバランスが取れていないように感じます。佐久市に住む人々が幸せを感じられる、といった視点を大事に、取組を進めてもらいたいと思います。</p>
事務局	<p>委員の仰る通り、本市は、浅間地区に人口が集中してきていますが、これは負の影響ばかりではないと考えています。人口が減少していく中、拡散的にまちづくりを進めていきますと、コストがかかってしまいます。集中投資がより効率的なのは間違いありません。ですが、学校増築などのハード面の投資が集中してきます。</p> <p>佐久市は、市町村合併を繰り返し、まちの拠点がいくつもできながら形成してきた経過があります。市としても、それを無理矢理1つにしようとは思っていません。中心拠点と周辺地域の拠点が、それぞれの役割分担を果たしながら、まちづくりを進めていきたいと考えております。</p> <p>持続可能なまちづくりを進めるに当たって、ゆるやかに人口が中心拠点に集まってくるのは必須だと考えています。しかし、周辺地域の山村が廃れていくのは本末転倒ですので、交通や情報などのネットワークを駆使し、拠点と地域をつなげていきたいという考えです。</p>
委員	<p>ホームページを見ても、地域の良さが地元の人でも分かりません。それぞれの地域のいいところをもっと発信していただきたい。人口が減るのは仕方ありませんが、それぞれの地域に必要なもの、もっと素直な声を集めていけるような機会を確保していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>市といたしましても、出前講座など、市民の方とやりとりできる機会を作っています。過去にも、「まちづくりについて」というこ</p>

	とで依頼を受け、地区の方々ともちの魅力について意見交換などを行っています。是非、市民の皆さんからも、市の方へ声をかけていただきたいと思います。
委員	就労・雇用の関係について、雇用を生み出すためにも、新たな工業団地を早急に作ってもらいたいと思います。
事務局	テレワークなどの新しい働き方も考慮しながら、工業団地の建設も検討していきたいと考えております。
委員	佐久市を知らない人がこちらに来た時、「捉えどころがない」と表現していた。佐久市の「暮らしやすさ」についてPRなどを行っているのでしょうか。
事務局	まずは、「佐久市を知ってもらおう」ということに重点を置き、ここ2、3年プロモーションを行っています。市としてのアイデンティティを発信していくことは、非常に大事だと思っています。佐久市に住む子どもたちが、「佐久市と言ったら〇〇!」と、佐久市を一言で説明できるようなまちにしていきたいと考えております。
委員	ネットワークの構築で、わざわざ光ケーブルを敷く必要はあるのでしょうか。NTTのものとバッテリーするなど考えられないのでしょうか。通信網として、別に整備する必要があるのでしょうか。
事務局	しっかり地域全体をカバーする点、また、敷設後、公共的な役割を担ってもらおうという点で有用であると考えています。
委員	今まであった情報通信網がなくなり、市民へ教えたり、サポートするような体制がなくなってしまうように感じます。線だけ太くしても使えなければ意味がないと思いますので、対応を図るべきだと思います。
事務局	担当課へご意見としてお伝えさせていただきます。
委員	ケーブルテレビの加入率を何とかするべきではないでしょうか。

事務局	<p>今の段階で、ケーブルテレビだけの魅力で加入率を上げることは難しい部分もあると思います。光ケーブル化を始めて、色々なサービスが出て、スピード感ができたことにより、加入率が徐々に上がっているのが実態です。今後、どんなサービスを提供し、加入率の向上を図るのが課題として捉えております。</p>
委員	<p>ケーブルテレビの放映番組で、地元の高校野球の試合なら見るかもしれないませんが、家に帰ってまで議会放映を見るでしょうか。もっと身近な存在にならなければ。まず、タイムテーブルがよく分からない。どんどんテレビを活用するべきではないでしょうか。</p>
事務局	<p>チャンネルを合わせると、自然と市の情報が取得できるくらい浸透すると思います。そのようなネットワークに期待したいと考えております。</p>
委員	<p>ケーブルテレビの加入率はどのくらいか。</p>
事務局	<p>20は超えていませんが、確実に上がってはきています。</p>
委員	<p>私の地区では、ケーブルテレビは、防災の関係で公民館に1台置くように言われていますが、維持費がかかるため、お断りしている状況です。へき地ですと、中々情報が入ってきません。へき地などにおいては、ケーブルテレビに係る費用を安くしていただけるよう、検討していただけますとありがたいです。</p>
部会長	<p>お時間の関係もございますので、他にご意見、ご質問がある場合には、次回部会までに、事務局に個別にご連絡をいただければと思います。</p>
部会長	<p>基本目標①について、本日のご意見及び個別のご意見を取りまとめたいと思います。出されましたご意見は、事務局で取りまとめ、次回以降の部会で委員の皆様にお示しし、確認をいただく形を取りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>

(2) その他
特になし

3 閉会